

錦秋湖で5年ぶりに岩手県高校総合体育大会 「ボート競技」が開催されました

錦秋湖（湯田ダム）では5月31日から6月2日までの三日間、県高校総合体育大会のボート競技が開催され、岩手県内各地から多くのボート部員、大会関係者、観客が訪れました。

「選手や観客のみなさんに、気持ちよく安全に大会を楽しんで欲しい」とのことから、大会に先立ち錦秋湖を練習の場として利用している西和賀高校ボート部員を始め、西和賀町の方々による「安全利用点検」や「湖岸清掃」を実施しました。

- ◇ 5月8日（水）安全利用点検 — 西和賀高校、西和賀町、西和賀観光協会、湯田ダム管理支所
西和賀高校ボート部員からは、競技者の目から見た安全面の指摘がありました。



- ◇ 5月10日（金）湖面点検 — 湯田ダム管理支所
競技の支障となる流木を確認し維持工事にて撤去、更に上流側に流木止めを設置しました。



- ◇ 5月29日（水）湖岸清掃 — 西和賀高校、西和賀町、湯田ダム管理支所
競技者の通路となる箇所では支障となる小石を一つ一つ拾い、ボートに乗り入れする階段部は滑らないよう泥の除去も行いました。



- ◇ 5月31日（金）～6月2日（日）競技及び会場風景
競技者や引率の先生から「安全に競技しやすい会場ですね！」との声が聞かれました。

